

さぽナビ

第08号 2011年7月発行

支援センター「市民の目に触れる機会を」 登録団体交流会

活動を通して地域を担う人材を育成したいという気持ちは同じ



センター登録団体交流会が6日、市勤労青少年ホームで行われ、7つの登録団体が参加して活動の現状や展望についての意見が交わされました。

この会は、登録団体が交流を深めることにより、今後の活動の一助としていただくことを目的としており、今回で2度目の開催となります。

自己紹介に引き続いて行われた意見交換では、活動そのものやその団体を利用するシステムが市民はもとより他の登録団体に伝わりきれていない、大規模なイベントの時は内外の協力者が多くなるものの日常生活については担い手が不足している、といった課題が挙げられました。

また、登録団体間の協力や融合に関しては「運営の課題が出てきた時は、他の団体へ相談してみたい」といった意見があったほか、ボランティアが不足していたためセンター通信に掲載して募集してみたところ、これを見た他の登録団体からの申し込みがあったという実例を報告いただきました。

市民と登録団体の関係については「関わりを持ちたいという市民がいたとしても、もしかしたら敷居が高いと感じているかもしれない」「活動を支持してもらったり、応援してくれる市民を増やしたりする場をつくってみては」「子どもが大人になってから手伝える人になってほしい。そういう子どもを育てる方法がないか」といった声が聞かれました。

当センターではこれらの声を受け止め、活動の一端が何らかの形で広く市民の目に触れてもらえる機会を設けるべく、今後みなさまとともに検討をすすめていく予定です。

▼参加していただいた登録団体
 中心のキャッチボールの会、コンポスト見直し隊、のしろ榎山周辺歴史ガイドの会、蓄音機で音楽を遊ぶ会、のしろ日本語学習会、能代断断新生会（50音順）

びかびかの食器をお届けできました

お茶碗びかびかプロジェクト

東日本大震災の被災地に食器を贈るための「お茶碗びかびかプロジェクト」が6日、市勤く婦人の家において行われ、当センター登録団体の会員など12人が参加してくださいました。

8日には食器を仙台市の運送会社日本軽貨物仙台の被災者支援ボランティア「伊達輸送隊」に持ち込みました。後日、食器の届け先について連絡があり、偶然にも市社会福祉協議会で被災地支援ボランティアを派遣している岩手県大船渡市にある応急仮設住宅と釜石市の大只越（おおただこえ）集会所の避難所に寄贈されたそうです。

このプロジェクトはさまざまみな人によって支えられ、およそ40年間眠っていた食器が被災地で役に立つことになりました。ご協力いただいたみなさん、ありがとうございます。なお、詳細は号外にてお伝えします。

イベント講座のお知らせ募集中

愛おむすびのこどもたち

おらほの産科小児科を守る会からのご報告

「元気なふるさと秋田づくりの顕彰事業」において県山本地域振興局から表彰された、センター登録団体「おらほの産科小児科を守る会」代表の大谷美帆さんが6日、センターを訪れ、受賞のご報告をいただきました。

この事業は県が県民の自主・自立した地域づくり活動や地域が元気になる活動を応援することを目的として実施されています。

同会は、能代市・山本郡のお産と子育てを自分たちの手で守るため、現状を知りそして改善する活動をしており、お医者さんへのありがとうカードを書いたり、自主的に救急勉強会を開催したりしています。

登録団体のみなさまにおかれましては、表彰を受けた際にはぜひセンターまで一報ください。受賞にいたるまでの経緯をうかがうことにより、他の登録団体の活動にとって有益なヒントがあるかもしれません。よろしくお願いたします。

センターからのお知らせ

地域づくり

秋田県は、県民が主体となった「元気なふるさと秋田づくり」を推進するため、県民や地域が取り組む自主・自立した地域づくり活動や、地域が元気になる活動を応援します。

制度名：元気なふるさと秋田づくり活動支援補助金（元気あきた資金）（2回目）

対象団体：補助金の交付の対象となる者は、自らが発想、企画、実施する地域づくり活動に取り組む民間グループ（会社法人を除く）とする。

対象事業：1. イベント等の開催支援 地域資源を活用して、地域課題の解決や、地域を元気にするような新たなイベントを立ち上げたい。2. 講演会・学習会等開催支援 地域のあり方を考えるための学習会などを開きたい。

助成金：1. イベント等開催支援 補助対象経費の1/3以内。ただし限度額は60万円。※男女の出会いに関するイベントは1/2以内。2. 講演会・学習会等開催支援 補助対象経費の4/5以内。ただし限度額は20万円。

応募締切：8月31日（水）

問合せ：県 山本地域振興局地域企画課 TEL.0185-55-8004

県 企画振興部地域活力創造課 TEL.018-860-1237 FAX.018-860-3873

関連URL：美の国あきたネット

<http://www.pref.akita.lg.jp/> > 組織別案内 > 企画振興部 > 地域活力創造課 > 元気なふるさと秋田づくり活動支援事業



この他にも助成金情報がありますので、支援センターまでお問合せください。

8/27

“Have Fun English!!” presents Summer Event

いよいよ、本格的な夏をむかえようとしています。イギリス人のカール先生、アメリカ人のジョナサン先生と一緒に、英語の世界を体験すべくサマー・イベントを企画しました。幼少期から本物の英語・異文化に触れることは、子どもにとって素晴らしい経験になることでしょう。英語を使ってゲームを楽しんだりしながら、お友だちとの交流、親子の絆を深めましょう！
日時：8月27日（土） 10:00～11:30（受付開始9:45～）

場所：とらいあんぐる（能代市在宅障害者支援施設）
参加費：800円（お菓子代含む）

申込・問合せ：M's Terrace English Club（エムステラスイングリッシュクラブ）
TEL.0185-74-8258（石崎さん）

9/3

「地域における国際化を考える」～若者・外国人・誰もが活躍できる地域（東北）を目指して～（第2回講座）

今回の災害で多くの外国籍住民が被災者となりました。同時に、住民として協力し支援活動に関わって下さる外国籍住民もたくさんいます。隣人として暮らす外国籍住民と本気で向き合う姿勢が、私たちにも必

要です。この度、文化庁採択事業として「ボランティア養成講座」を開催します。講師陣から専門的な知識を学ぶと同時に、支援する私たちが関わることで感じる疑問や質問を専門家の先生たちに問いかけ、一緒に考えてみませんか。一年間の講座ですが個々の聴講も受け付けますので、ぜひご参加下さい。

日時：9月3日（土） 10:00～

場所：能代市中央公民館

講師：池上摩希子さん（早稲田大学大学院教授）

申込・問合せ：のしろ日本語学習会

TEL.0185-54-5600（北川さん）



～スタッフの一言～

秋田県ボランティア・NPO活動ニュース県南版『はんさん』7月号に、南部市民活動サポートセンターの高城恵子さんと着付けボランティアの会の高橋美代子さんの対談が掲載されています。高橋さんは以前に高城さんから「10年後、もしあなたが動けなくなっても、あなたが始めた活動が続いていたら嬉しいじゃない」という言葉をかけられたそうです。市民活動団体は魅力のある代表者の存在によって成り立っている場合が少ないようですが、意志を継ぐ後継者を育成し、組織だてて動けるようにしていくことも責務の一つと考えられます。後継者候補を発掘するために、まずは活動を市民に広く知っていただく機会をセンターとしてつくれば、という感想を持ちました。（畠山）

お知らせ掲載（お知らせ募集中）